



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月28日

上場取引所 東

上場会社名 極東証券株式会社  
 コード番号 8706 URL <http://www.kyokuto-sec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊池 一広  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 茅沼 俊三  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月24日 配当支払開始予定日

TEL 03-3666-5130  
 2020年6月3日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	3,754	△42.1	3,690	△42.5	△1,191	—	△746	—	△560	—
2019年3月期	6,485	△21.8	6,419	△21.8	1,447	△53.3	1,685	△52.8	1,680	△45.2

(注) 包括利益 2020年3月期 △2,097百万円 (—%) 2019年3月期 1,553百万円 (△50.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	△17.56	—	△1.3	△1.1	△31.7
2019年3月期	52.69	—	3.6	2.4	22.3

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	68,471	42,749	62.4	1,339.78
2019年3月期	67,898	45,805	67.4	1,435.55

(参考) 自己資本 2020年3月期 42,741百万円 2019年3月期 45,796百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	7,336	△3,020	△957	17,597
2019年3月期	10,566	△3,080	△2,243	14,440

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	30.00	—	15.00	45.00	1,435	85.4	3.1
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00	957	—	2.2

(注) 当社は業績予想を開示していないため、配当予想額は未定であります。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

当社は、連結業績予想の開示を行っておりません。詳細は、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(5)今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(注)2020年3月31日現在、連結子会社は2社となっております。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

	2020年3月期	32,779,000 株	2019年3月期	32,779,000 株
② 期末自己株式数	2020年3月期	877,512 株	2019年3月期	877,496 株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	31,901,493 株	2019年3月期	31,901,504 株

(注)詳細は、添付資料15ページ「4. 連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(1株当たり情報)」をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

- (1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	3,736	△40.1	3,671	△40.5	△1,270	—	△865	—	△640	—
2019年3月期	6,232	△16.1	6,165	△16.1	1,199	△47.9	1,442	△48.6	1,438	△50.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	△20.07	—
2019年3月期	45.08	—

- (2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	自己資本規制比率
	百万円	百万円	%	円 銭	%
2020年3月期	64,828	39,131	60.4	1,226.64	652.1
2019年3月期	64,095	42,047	65.6	1,318.04	603.8

(参考) 自己資本 2020年3月期 39,131百万円 2019年3月期 42,047百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、連結業績予想の開示を行っておりません。詳細は、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(5)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当	3
(5) 今後の見通し	4
2. 企業集団の状況	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
4. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(セグメント情報)	15
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
「参考資料」	16
2020年3月期連結決算資料	16
(1) 受入手数料	16
(2) トレーディング損益	16
(3) 連結損益計算書の四半期推移	17
5. 個別財務諸表	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	22
「参考資料」	24
2020年3月期決算資料	24
(1) 株券売買高(市場デリバティブ取引を除く)	24
(2) 引受・募集・売出の取扱高	24
(3) 自己資本規制比率	24
(4) 役職員数	24

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（以下「当期」という。）における国内外の経済情勢は、秋以降は米中貿易協議の進展から景気再加速への期待が一時高まりました。しかしながら、2月に入ると新型コロナウイルス（COVID-19）の世界的な蔓延により生産・消費が一気に冷え込み、世界経済は一転して世界恐慌以来の景気後退に直面することとなりました。

株式市場は、米中貿易摩擦の激化などが世界経済に与える悪影響から日経平均株価は8月には20,110円まで下落したものの、米中貿易協議の進展を好感し、1月には24,115円の高値を付けました。しかしながら、新型コロナウイルスによる経済の急激な悪化や原油価格の急落により、日経平均株価は3月19日には16,358円まで下落しました。その後は、欧米の新型コロナウイルス感染者の増加がピークアウトの兆しを見せたことや、各国政府並びに中央銀行による前例のない規模の対策が打ち出されたこともあり、当期の日経平均株価は18,917円で終わりました。

外国為替市場は、8月にかけて円高ドル安基調で推移し、8月に1ドル=105.08円を付けた後は株式市場の堅調を反映し、2月には1ドル=112.11円まで円安が進みました。しかし、新型コロナウイルス禍を受けて、3月には1ドル=102.01円まで円が対ドルで買われる場面があり、当期は1ドル=108.83円で終わりました。

債券市場では、日本の10年国債は当期前半に利回りが△0.32%まで低下後、9月以降は上昇に転じました。1月以降、新型コロナウイルスの感染が世界的に広まると、日本国債は買われ、△0.225%まで利回りが低下しましたが、その後は他の投資資産同様に投げ売り商状となり、0.05%まで利回りが上昇し、△0.03%で当期を終えております。海外でも新型コロナウイルスの感染拡大につれ、質への逃避と投資資金の流出が起こり、とりわけ新興国債券は大きく売られる傾向が見られました。

こうした環境の中、当社は、お客さまの多様なニーズにお応えするため、「特色ある旬の商品」の提供に努めました。また、株主資本の効率的運用の観点から、積極的な財務運営も行ってまいりました。しかしながら、株式市場における売買高が減少したことや投資信託の販売が低迷したことから受入手数料が減少するとともに、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い新興国債券市場が混乱したことなどの影響を受けて自己保有債券に多額の損失が発生したこと、期末にかけて債券トレーディング収益が大幅に減少いたしました。これらの結果、当期の業績につきましては、営業収益37億54百万円（前期比57.9%）、純営業収益36億90百万円（同57.5%）、営業損失11億91百万円（前期は14億47百万円の利益）、経常損失7億46百万円（同16億85百万円の利益）、親会社株主に帰属する当期純損失5億60百万円（同16億80百万円の利益）となりました。

当期における収益等の内訳は次のとおりであります。

#### ①受入手数料

「受入手数料」は、14億1百万円（前期比74.5%）となりました。内訳は以下のようになっております。

##### （委託手数料）

株券委託手数料は、7億84百万円（同77.9%）を計上し、これに受益証券（上場投信）委託手数料等を加えた「委託手数料」は、8億33百万円（同77.8%）となりました。

##### （引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料）

「引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料」は、23百万円（同105.2%）となりました。

##### （募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料）

「募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料」は、受益証券（投資信託）の取扱いの減少により、3億18百万円（同65.7%）となりました。

##### （その他の受入手数料）

主に投資信託の代行手数料からなる「その他の受入手数料」は、2億26百万円（同74.6%）となりました。

#### ②トレーディング損益

株券等トレーディング損益は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、保有していた投資信託に損失が発生したことなどから、2億73百万円の損失（前期は28百万円の利益）となりました。債券等トレーディング損益は、顧客向け債券販売は安定的であったものの、新型コロナウイルス感染拡大による新興国債券市場の混乱等の影響を受け、自己保有債券に多額の損失が発生したこと、11億24百万円の利益（前期比37.5%）にとどまりました。為替のデリバティブ取引を中心としたその他のトレーディング損益は、70百万円の損失（前期は3億47百万円の損失）となりました。以上の結果、「トレーディング損益」は、7億80百万円の利益（前期比29.1%）となりました。

#### ③金融収支

金融収益15億54百万円（前期比93.1%）から金融費用64百万円（同97.4%）を差し引いた「金融収支」は、14億89百万円（同92.9%）となりました。

#### ④その他の営業収入

「その他の営業収入」は、連結子会社における不動産賃貸収入を中心に、18百万円（前期比7.4%）となりました。

## ⑤販売費・一般管理費

「販売費・一般管理費」は、48億82百万円（前期比98.2%）となりました。

## ⑥営業外損益

営業外収益は、受取配当金等合計で4億57百万円（前期比117.4%）を計上いたしました。一方、営業外費用は、あっせん和解金等合計で11百万円（同7.9%）を計上し、「営業外損益」は、4億45百万円の利益（同186.9%）となりました。

## ⑦特別損益

特別利益は、投資有価証券売却益等合計で4百万円（前期比0.4%）を計上いたしました。一方、特別損失は、投資有価証券売却損等合計で74百万円（同12.2%）を計上し、「特別損益」は、69百万円の損失（前期は6億15百万円の利益）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## ①資産

当期末における流動資産は、531億71百万円となり、前期末に比べ13億85百万円減少いたしました。これは主に現金・預金が43億53百万円、預託金が25億55百万円増加した一方で、トレーディング商品が79億25百万円減少したことによるものであります。固定資産は、152億99百万円となり、前期末に比べ19億58百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が17億59百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、684億71百万円となり、前期末に比べ5億72百万円増加いたしました。

## ②負債

当期末における流動負債は、242億22百万円となり、前期末に比べ42億88百万円増加いたしました。これは主に預り金が22億70百万円、未払金が15億89百万円増加したことによるものであります。固定負債は、14億78百万円となり、前期末に比べ6億60百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が5億円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、257億21百万円となり、前期末に比べ36億28百万円増加いたしました。

## ③純資産

当期末における純資産合計は、427億49百万円となり、前期末に比べ30億55百万円減少いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が15億37百万円、利益剰余金が15億17百万円減少したことによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前期末に比べ31億56百万円増加し、当期末には175億97百万円となりました。

当期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、73億36百万円（前期は105億66百万円の獲得）となりました。これは主にトレーディング商品の減少によるものであります。

## ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、30億20百万円（前期は30億80百万円の使用）となりました。これは主に投資有価証券の取得によるものであります。

## ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、9億57百万円（前期は22億43百万円の使用）となりました。これは主に配当金の支払によるものであります。

## (4) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、株主価値向上の一環として、株主の皆さまに対し積極的な利益還元を図ることを経営の重要な政策の一つとしており、配当につきましては、連結配当性向50%以上若しくは連結純資産配当率（DOE）2%以上の両基準で算出した数値のいずれか高い金額を基準とし、当社の自己資本の水準及び中長期的な業績動向並びに株価等を総合的に判断し決定する旨を基本方針としております。

当期の期末配当につきましては、上記の連結純資産配当率（DOE）を採用し、1株当たり15円の普通配当（年間30円）を予定しております。

なお、配当原資は利益剰余金であります。

普通株式に係る1株当たり配当金(年間)

$$(注) 純資産配当率(DOE) = \frac{\text{普通株式に係る1株当たり配当金(年間)}}{(\text{期首1株当たり純資産} + \text{期末1株当たり純資産}) \div 2} \times 100$$

## (5) 今後の見通し

当社の連結営業収益は、証券市場に係る受入手数料及びトレーディング損益を柱としており、その大半が株式市場及び債券市場を源泉としております。株式・債券市場の好・不調による業績への影響を緩和するため、収益源の多様化を通じて収益の安定性確保に努めておりますが、それでもなお、業績が証券市場の動向に左右され、大きく変動する可能性があります。また、国内外の金融商品市場の急激な変動により、当社が保有している金融商品の評価損益が多額になる可能性もあります。

一般的に、証券市場や外国為替市場は、内外の政治・経済情勢、金利、企業収益等、様々な要因を反映して変動します。したがって、当社の連結業績を予想するためには、あらかじめこれら変動要因を予測しつつ将来の市場動向を的確に把握する必要がありますが、それを実現することは、不可能に近いのが実情でございます。こうした不確実な要因により予想と実績の間に大きな乖離が生ずる可能性の高い状況の中で、敢えて業績予想を開示することは、結果的に、市場に誤ったメッセージを発信することにつながりかねず、公正な株価形成を阻害する恐れがあります。

上述の理由から、当社は、連結業績予想の開示は行わず、その代替として業績数値の早期開示に努めることとし、連結業績の数値がほぼ確定すると考えられる期末又は四半期末から起算して10営業日目を目途に、当該数値を速報値として公表してまいります。

## 2. 企業集団の状況

当社及びグループ会社（以下「当社グループ」という。）は、有価証券の売買等、有価証券の売買等の委託の媒介、有価証券の引受け及び売出し、有価証券の募集及び売出しの取扱い、有価証券の私募の取扱いを主たる業務としております。

当社グループの事業内容及び位置付けは次のとおりであります。なお、当社グループは、（１）金融商品取引業、（２）不動産業、（３）投資業及び（４）調査・研究業を事業内容としておりますが、当社が行う事業以外において当社グループの連結財務諸表への影響が僅少なため、「投資・金融サービス業」という単一セグメントとしてみなしております。

グループ会社は、当社の子会社「極東プロパティ株式会社（連結）、株式会社F Eインベスト（連結）、株式会社極東証券経済研究所（非連結）」の3社であります。

### （１）金融商品取引業

極東証券株式会社は、国内において金融商品取引業を営んでおります。

### （２）不動産業

極東プロパティ株式会社は、不動産業を営み、主として極東証券株式会社の本支店の店舗等を賃貸しております。

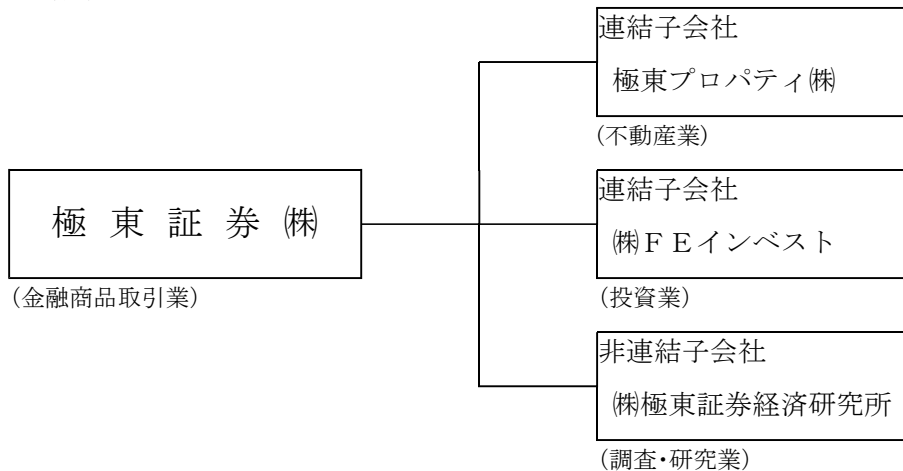
### （３）投資業

株式会社F Eインベストは、同社が組成する投資ファンドの運営・管理を行っております。また、同社は自己資金を利用して、主に長期運用による安定的収益の確保を目的とした運用事業を行っております。

### （４）調査・研究業

株式会社極東証券経済研究所は、主として極東証券株式会社の委託に基づき、国内外における経済、金融証券市場の調査・研究業を営んでおります。

[当社グループ事業系統図]



(注) 1. 上記、株式会社極東証券経済研究所は持分法非適用会社であります。

2. 上記以外に非連結子会社として投資事業有限責任組合が1組合あり、当該組合は持分法非適用会社であります。また、関連会社として株式会社が1社あり、当該会社は持分法非適用会社であります。

## 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社及び当社の連結子会社は、わが国の企業会計の基準に則って財務諸表を作成しております。

I F R S（国際会計基準）の適用につきましては、検討しておりません。

## 4. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金・預金	14,440	18,794
預託金	9,139	11,695
トレーディング商品	27,159	19,233
商品有価証券等	27,159	19,230
デリバティブ取引	—	2
約定見返勘定	552	271
信用取引資産	2,510	2,350
信用取引貸付金	2,416	2,267
信用取引借証券担保金	94	83
立替金	7	1
短期差入保証金	11	115
未収入金	271	374
未収収益	347	273
その他の流動資産	118	62
貸倒引当金	△1	△1
流動資産計	54,557	53,171
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	1,966	1,999
建物	423	491
車両運搬具	7	0
器具備品	347	332
土地	1,187	1,175
無形固定資産	85	83
ソフトウェア	62	60
その他	23	23
投資その他の資産	11,289	13,216
投資有価証券	10,260	12,020
長期貸付金	1	0
長期差入保証金	446	449
退職給付に係る資産	449	342
繰延税金資産	3	274
その他	162	163
貸倒引当金	△34	△34
固定資産計	13,341	15,299
資産合計	67,898	68,471



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
トレーディング商品	6	6
デリバティブ取引	6	6
信用取引負債	557	548
信用取引借入金	362	374
信用取引貸証券受入金	194	174
預り金	9,632	11,903
受入保証金	439	403
有価証券等受入未了勘定	9	113
短期借入金	8,850	9,350
未払金	55	1,644
未払法人税等	52	15
賞与引当金	222	175
その他の流動負債	107	61
流動負債計	19,934	24,222
固定負債		
長期借入金	1,500	1,000
長期末払金	429	429
繰延税金負債	175	0
退職給付に係る負債	34	49
固定負債計	2,139	1,478
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	19	19
特別法上の準備金計	19	19
負債合計	22,093	25,721
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,251	5,251
資本剰余金	4,774	4,774
利益剰余金	36,327	34,810
自己株式	△863	△863
株主資本合計	45,490	43,973
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	305	△1,232
その他の包括利益累計額合計	305	△1,232
非支配株主持分	8	8
純資産合計	45,805	42,749
負債・純資産合計	67,898	68,471

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業収益</b>		
受入手数料	1,882	1,401
委託手数料	1,071	833
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	21	23
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	485	318
その他の受入手数料	304	226
トレーディング損益	2,679	780
金融収益	1,669	1,554
その他の営業収入	253	18
営業収益計	6,485	3,754
<b>金融費用</b>	66	64
純営業収益	6,419	3,690
<b>販売費・一般管理費</b>		
取引関係費	518	513
人件費	3,032	2,975
不動産関係費	445	515
事務費	555	538
減価償却費	104	93
租税公課	150	114
その他	165	130
販売費・一般管理費計	4,972	4,882
営業利益又は営業損失(△)	1,447	△1,191
<b>営業外収益</b>		
受取配当金	139	274
投資事業組合運用益	104	98
有価証券利息	117	—
その他	28	84
営業外収益計	389	457
<b>営業外費用</b>		
支払利息	10	—
貸倒損失	110	—
あっせん和解金	27	10
その他	3	1
営業外費用計	151	11
経常利益又は経常損失(△)	1,685	△746

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益		
投資有価証券売却益	237	2
関係会社株式売却益	979	—
固定資産売却益	—	2
金融商品取引責任準備金戻入	1	—
その他	7	—
特別利益計	1,226	4
特別損失		
投資有価証券売却損	259	34
投資有価証券評価損	350	24
固定資産除却損	0	13
その他	—	1
特別損失計	610	74
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	2,301	△816
法人税、住民税及び事業税	534	48
法人税等還付税額	—	△15
法人税等調整額	68	△289
法人税等合計	603	△256
当期純利益又は当期純損失(△)	1,698	△560
非支配株主に帰属する当期純利益	17	0
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	1,680	△560

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	1,698	△560
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△144	△1,537
その他の包括利益合計	△144	△1,537
包括利益	1,553	△2,097
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,536	△2,097
非支配株主に係る包括利益	17	△0

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,251	4,774	36,880	△863	46,042
当期変動額					
剰余金の配当			△2,233		△2,233
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			1,680		1,680
自己株式の取得				—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△552	—	△552
当期末残高	5,251	4,774	36,327	△863	45,490

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	450	450	844	47,337
当期変動額				
剰余金の配当				△2,233
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)				1,680
自己株式の取得				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△144	△144	△835	△980
当期変動額合計	△144	△144	△835	△1,532
当期末残高	305	305	8	45,805

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,251	4,774	36,327	△863	45,490
当期変動額					
剰余金の配当			△957		△957
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失（△）			△560		△560
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	△1,517	△0	△1,517
当期末残高	5,251	4,774	34,810	△863	43,973

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	305	305	8	45,805
当期変動額				
剰余金の配当				△957
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失（△）				△560
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△1,537	△1,537	△0	△1,538
当期変動額合計	△1,537	△1,537	△0	△3,055
当期末残高	△1,232	△1,232	8	42,749

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	2,301	△816
減価償却費	104	93
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△23	14
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△50	△47
金融商品取引責任準備金の増減額(△は減少)	△1	—
受取利息及び受取配当金	△1,719	△1,592
支払利息	76	64
投資有価証券売却損益(△は益)	22	32
関係会社株式売却損益(△は益)	△979	—
投資有価証券評価損益(△は益)	350	24
投資事業組合運用損益(△は益)	△104	△98
固定資産売却損益(△は益)	—	△0
固定資産除却損	0	13
預託金の増減額(△は増加)	1,228	△2,555
立替金の増減額(△は増加)	△0	6
トレーディング商品(資産)の増減額(△は増加)	2,975	7,925
約定見返勘定の増減額(△は増加)	764	281
金銭の信託の純増(△)減	2,571	—
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	3,362	151
短期差入保証金の増減額(△は増加)	△0	△104
未収入金の増減額(△は増加)	△53	19
トレーディング商品(負債)の増減額(△は減少)	6	0
預り金の増減額(△は減少)	△775	2,270
受入保証金の増減額(△は減少)	△265	△36
預り保証金の増減額(△は減少)	0	—
その他の資産の増減額(△は増加)	281	187
その他の負債の増減額(△は減少)	△49	1
その他	104	100
小計	10,127	5,936
利息及び配当金の受取額	1,692	1,640
利息の支払額	△74	△64
法人税等の支払額	△1,178	△303
法人税等の還付額	—	127
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,566	7,336

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△355	△162
固定資産の売却による収入	—	26
投資有価証券の取得による支出	△6,637	△2,241
投資有価証券の売却による収入	2,022	457
投資有価証券の償還による収入	18	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	1,888	—
貸付けによる支出	△1	△0
貸付金の回収による収入	4	2
定期預金の預入による支出	—	△1,424
定期預金の払戻による収入	—	217
その他	△18	105
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,080	△3,020
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△500	—
長期借入れによる収入	500	—
長期借入金の返済による支出	△10	—
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△2,233	△957
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,243	△957
現金及び現金同等物に係る換算差額	△80	△201
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,162	3,156
現金及び現金同等物の期首残高	9,278	14,440
現金及び現金同等物の期末残高	14,440	17,597



## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

前連結会計年度（自2018年4月1日 至2019年3月31日）及び当連結会計年度（自2019年4月1日 至2020年3月31日）

当社グループは、「投資・金融サービス業」という単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,435.55円	1,339.78円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	52.69円	△17.56円

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	1,680	△560
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	1,680	△560
期中平均株式数 (株)	31,901,504	31,901,493

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

「参考資料」

2020年3月期連結決算資料

(1) 受入手数料

①科目別内訳

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増 減	
			金 額	増減率 (%)
委託手数料	1,071	833	△238	△22.2
(株券)	(1,006)	(784)	(△222)	(△22.1)
(債券)	(0)	(-)	(△0)	(△100.0)
(受益証券)	(64)	(49)	(△15)	(△24.1)
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	21	23	1	5.2
(株券)	(21)	(23)	(1)	(7.1)
(債券)	(0)	(-)	(△0)	(△100.0)
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	485	318	△166	△34.3
その他の受入手数料	304	226	△77	△25.4
合 計	1,882	1,401	△480	△25.5

②商品別内訳

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増 減	
			金 額	増減率 (%)
株券	1,035	812	△223	△21.6
債券	1	0	△1	△68.3
受益証券	833	569	△263	△31.7
その他	12	20	7	61.2
合 計	1,882	1,401	△480	△25.5

(2) トレーディング損益

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増 減	
			金 額	増減率 (%)
株券等	28	△273	△302	-
債券等	2,999	1,124	△1,875	△62.5
その他	△347	△70	277	-
合 計	2,679	780	△1,899	△70.9

(3) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科 目	前第4四半期	当第1四半期	当第2四半期	当第3四半期	当第4四半期
	2019. 1. 1	2019. 4. 1	2019. 7. 1	2019. 10. 1	2020. 1. 1
	2019. 3. 31	2019. 6. 30	2019. 9. 30	2019. 12. 31	2020. 3. 31
I 営業収益	2,437	1,877	683	2,011	△818
1. 受入手数料	369	349	323	358	370
2. トレーディング損益	1,708	1,101	△122	1,344	△1,542
3. 金融収益	354	422	478	304	349
4. その他の営業収入	4	4	4	4	4
II 金融費用	16	14	18	15	16
純営業収益	2,420	1,863	664	1,996	△834
III 販売費・一般管理費	1,289	1,256	1,159	1,231	1,235
1. 取引関係費	123	124	140	119	129
2. 人件費	801	785	687	757	745
3. 不動産関係費	119	110	130	126	147
4. 事務費	133	137	133	133	133
5. 減価償却費	24	22	22	23	24
6. 租税公課	39	45	24	39	5
7. その他	47	31	20	30	49
営業利益又は営業損失(△)	1,131	607	△494	764	△2,069
IV 営業外収益	95	90	148	134	83
V 営業外費用	△0	3	8	0	0
経常利益又は経常損失(△)	1,227	694	△354	899	△1,986
VI 特別利益	19	—	—	2	2
VII 特別損失	259	34	—	15	24
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	987	660	△354	886	△2,008
法人税、住民税及び事業税	206	183	△74	218	△278
法人税等還付税額	—	—	—	—	△15
法人税等調整額	105	22	△26	32	△318
四半期純利益又は四半期純損失(△)	675	453	△253	635	△1,396
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0	0	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	675	453	△253	635	△1,396

## 5. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金・預金	13,261	17,663
預託金	9,139	11,695
トレーディング商品	27,159	19,233
商品有価証券等	27,159	19,230
デリバティブ取引	—	2
約定見返勘定	552	271
信用取引資産	2,510	2,350
信用取引貸付金	2,416	2,267
信用取引借証券担保金	94	83
立替金	7	1
顧客への立替金	1	—
その他の立替金	6	1
短期差入保証金	11	115
短期貸付金	26	21
前払費用	15	10
未収入金	215	346
未収収益	344	272
その他の流動資産	75	28
貸倒引当金	△1	△1
流動資産計	53,318	52,009
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	586	599
建物	179	227
車両運搬具	7	0
器具備品	332	317
土地	66	54
無形固定資産	85	82
ソフトウェア	62	59
電話加入権	22	22
投資その他の資産	10,104	12,137
投資有価証券	8,245	10,114
関係会社株式	645	642
出資金	1	1
長期貸付金	0	—
関係会社長期貸付金	200	180
社内長期貸付金	0	0
長期差入保証金	436	445
破産更生債権等	8	—
長期前払費用	0	2
前払年金費用	449	342
繰延税金資産	—	283
その他	151	159
貸倒引当金	△34	△34
固定資産計	10,776	12,819
資産合計	64,095	64,828

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
トレーディング商品	6	6
デリバティブ取引	6	6
信用取引負債	557	548
信用取引借入金	362	374
信用取引貸証券受入金	194	174
預り金	9,631	11,902
顧客からの預り金	9,055	11,268
その他の預り金	576	633
受入保証金	439	403
有価証券等受入未了勘定	9	113
短期借入金	8,850	9,350
未払金	48	1,641
未払費用	106	50
未払法人税等	34	—
賞与引当金	217	170
その他の流動負債	3	13
流動負債計	19,905	24,201
固定負債		
長期借入金	1,500	1,000
長期末払金	429	429
繰延税金負債	161	—
退職給付引当金	32	46
固定負債計	2,123	1,475
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	19	19
特別法上の準備金計	19	19
負債合計	22,047	25,696
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,251	5,251
資本剰余金		
資本準備金	4,774	4,774
資本剰余金合計	4,774	4,774
利益剰余金		
利益準備金	641	641
その他利益剰余金		
別途積立金	16,271	16,271
繰越利益剰余金	15,614	14,017
利益剰余金合計	32,526	30,929
自己株式	△863	△863
株主資本合計	41,689	40,092
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	357	△960
評価・換算差額等合計	357	△960
純資産合計	42,047	39,131
負債・純資産合計	64,095	64,828

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業収益		
受入手数料	1,882	1,401
委託手数料	1,071	833
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘 等の手数料	21	23
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	485	318
その他の受入手数料	304	226
トレーディング損益	2,679	780
金融収益	1,669	1,554
営業収益計	6,232	3,736
金融費用	66	64
純営業収益	6,165	3,671
販売費・一般管理費		
取引関係費	522	520
人件費	2,914	2,872
不動産関係費	617	669
事務費	596	583
減価償却費	74	75
租税公課	133	104
その他	106	116
販売費・一般管理費計	4,966	4,942
営業利益又は営業損失(△)	1,199	△1,270
営業外収益		
受取配当金	126	227
投資事業組合運用益	104	98
関係会社貸付金利息	1	1
有価証券利息	117	—
貸倒引当金戻入額	2	0
その他	29	88
営業外収益計	381	416
営業外費用		
貸倒損失	110	—
あっせん和解金	27	10
その他	1	0
営業外費用計	138	11
経常利益又は経常損失(△)	1,442	△865

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益		
投資有価証券売却益	237	2
投資有価証券償還益	7	—
固定資産売却益	—	2
関係会社株式売却益	831	—
金融商品取引責任準備金戻入	1	—
特別利益計	1,077	4
特別損失		
投資有価証券売却損	259	34
投資有価証券評価損	350	24
固定資産除却損	0	12
その他	—	1
特別損失計	610	73
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	1,909	△934
法人税、住民税及び事業税	441	9
法人税等還付税額	—	△15
法人税等調整額	30	△287
法人税等合計	471	△293
当期純利益又は当期純損失 (△)	1,438	△640

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								株主資本合計	
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		自己株式			
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金					利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	5,251	4,774	4,774	641	16,271	16,409	33,321	△863	42,484	
当期変動額										
剰余金の配当						△2,233	△2,233		△2,233	
当期純利益又は当期純損失(△)						1,438	1,438		1,438	
自己株式の取得								-	-	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△794	△794	-	△794	
当期末残高	5,251	4,774	4,774	641	16,271	15,614	32,526	△863	41,689	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	449	449	42,934
当期変動額			
剰余金の配当			△2,233
当期純利益又は当期純損失(△)			1,438
自己株式の取得			-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△92	△92	△92
当期変動額合計	△92	△92	△887
当期末残高	357	357	42,047



当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金合計			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金					
					別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	5,251	4,774	4,774	641	16,271	15,614	32,526	△863	41,689	
当期変動額										
剰余金の配当						△957	△957		△957	
当期純利益又は当期純損失(△)						△640	△640		△640	
自己株式の取得								△0	△0	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△1,597	△1,597	△0	△1,597	
当期末残高	5,251	4,774	4,774	641	16,271	14,017	30,929	△863	40,092	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	357	357	42,047
当期変動額			
剰余金の配当			△957
当期純利益又は当期純損失(△)			△640
自己株式の取得			△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,318	△1,318	△1,318
当期変動額合計	△1,318	△1,318	△2,915
当期末残高	△960	△960	39,131

「参考資料」

2020年3月期決算資料

(1) 株券売買高 (市場デリバティブ取引を除く)

(単位: 百万株、百万円)

	前事業年度		当事業年度		増減率 (%)	
	株数	金額	株数	金額	株数	金額
合計	174	181,146	180	132,400	3.6	△26.9
(委託)	(157)	(171,712)	(175)	(128,401)	(12.0)	(△25.2)
(自己)	(17)	(9,433)	(4)	(3,999)	(△71.7)	(△57.6)
委託比率	90.1%	94.8%	97.3%	97.0%		
東証シェア	0.02%	0.01%	0.01%	0.01%		
1株当たり委託手数料	6円40銭		4円45銭			

(2) 引受・募集・売上の取扱高

(単位: 百万株、百万円)

			前事業年度	当事業年度	増減率 (%)
引受高	株券	株数	0	0	△37.4
	〃	金額	464	477	2.8
	債券	額面金額	100	—	△100.0
	コマーシャル・ペーパー および外国証券等	額面金額	—	—	—
募集・売上の 取扱高 (注)	株券	株数	0	0	△47.1
	〃	金額	529	404	△23.5
	債券	額面金額	174	122	△30.1
	受益証券	額面金額	69,950	64,271	△8.1
	コマーシャル・ペーパー および外国証券等	額面金額	—	—	—

(注) 売出高および私募の取扱高を含む。

(3) 自己資本規制比率

(単位: 百万円)

		前事業年度末	当事業年度末
基本的項目	(A)	41,211	38,653
補完的項目	其他有価証券評価差額金(評価益)等	357	—
	金融商品取引責任準備金	19	19
	貸倒引当金	1	1
	計 (B)	378	20
控除資産	(C)	5,010	7,453
固定化されていない自己資本 (A) + (B) - (C)	(D)	36,579	31,221
リスク相当額	市場リスク相当額	4,547	3,392
	取引先リスク相当額	213	192
	基礎的リスク相当額	1,295	1,202
	計 (E)	6,057	4,787
自己資本規制比率 (D) / (E) × 100 (%)		603.8%	652.1%

(4) 役職員数

(単位: 人)

	前事業年度末	当事業年度末
役員	10	10
従業員	220	230